

264

2296

死没者調書

本籍地

道族住所級

所属部隊

役種

官等級

戰地到着年月日

勤務概要

台名

第一師團 七 需部

軍属

工 負

昭和二十年四月十日

一 需部 工 負 上 工 輸送 任務 に従事

受傷(病名)年月日

受傷(病名)

受傷(病名)又

昭和二十年一月十四日

全身火傷

一 需部 工 負 上 工 輸送 任務 に従事 受傷(病名) 又 全身火傷 又 全身火傷 又 全身火傷

戰死時狀況
 昭和二十一年一月十四日
 昭和二十一年一月十四日
 揚子江方面
 根據地
 敵軍

記
 事
 遺骨
 遺骨
 遺骨

右由吉木

昭和二十一年 一月 十四日

申本籍地	[Redacted]
吉飯郷先	生石
者所屬部隊	上陸海軍航空隊 野呂一等級
氏名	[Redacted] 入籍番号

(終)

204-10

(901 信) 608

死 死 死 死 死 死 死 死

水 水 水 水 水 水 水 水

入 入 入 入 入 入 入 入

入 入 入 入 入 入 入 入

399

一、申告書

一、現住所

一、死 者

一、本 籍 地

一、遺族親柄氏名

一、死 年 月 日 時 刻

一、病 名

一、死 場 所

一、所 屬 部 隊

一、遺骨遺品の処理

死 時 状 況

海南島沖洋上
館山海軍航空隊乗付ウ三三四ウ二二
死体発見サレズ 遺品、実状不詳

昭和二十年四月七日、海南島沖洋上、海軍航空隊乗付ウ三三四ウ二二、死体発見サレズ、遺品、実状不詳、死時状況、

死没者調書

本籍地

[Redacted]

遺族住所

[Redacted]

所属部隊

第一師團之需部

役種

軍屬 兵種

官等級

工員 [Redacted] 入籍番号

戦地到着年月日

昭和二十一年七月二十日

勤務概要

一需部後方配給部工員トシテ 軍需品輸送に
務メ從事

受傷(疾病)年月日

昭和二十一年四月十日

受傷部(病名)

不明

受傷(瘡病)又ハ

昭和二十一年四月十日 戦地にて 戦傷 右足外傷 下腕上腕

6445

戰死時狀況 <small>死時場所時刻</small>	記事
下關愛宕山戦死 昭和二十一年四月十日 在及森山戦死	遺骨は福良場人二夜三席に

右申吉久

昭和二十一年

月日

甲本籍地
 吾坂郷先
 者所属部隊
 人民名

[Redacted]

上海軍艦隊

官軍級
 入籍番号

中尉

昭和二十一年

終

70

死亡年月日 昭和二十一年
死亡原因 戦死
死亡場所 戦場

死亡時の状況
右の通り承知してありますから申付致します。

昭和二十一年 十月二十九日

申告書の
氏名 印

本籍地

居住所 右々々々

所属部隊

第一護衛隊 第一連隊 第一中隊

信者

本隊には死後遺言の如き一切を承知してありますから此致に且
詳細に記入して下さい。

ご本人から聞いて承知した場合は其の旨末尾欄にて記入して下さい。

(一)



昭和二十四年四月三十日

佐世保地方復員隊務處理部復員事務課長殿

不復員者消息調査件 回答

元一曹 [redacted] 八防三三令隊三勤務中 兵隊配置上止本人特選進貨

船請習員ナリマス

福

昭和三十二年四月二十九日青特根轉勤為佐世保隊(北見便衣)五月十一日青島

番青特根水上警備隊(後入港部隊改名中)一隊中 砲艇長下配置一長

砲艇(機南船機隊) 文組中 (機員) 某日補給任務ヲ受テ石山砲艇隊ニ出港

任務終了後翌朝取巻ノ途ニ就中途中 敵機ニ被テ遭過之ヲ應ルニ應テ部下

ニ多ク奮勵シテ操縦中 敵機員ヨリ機體遠ニ其ノ文ヲ機銃ニ就テテ應ルヲ能フ

ナリ其中 敵機 多ク是ノ賞賜ニ充テ内務隊中 三機自頭部着道其

佐世保地方復員隊務處理部

187-36

場前と云ふ關越増し吾文ヲ打テ一連呼中敵兵ハ幸ナク負傷兵ヲ補充兵
ニ名取義ヲ覆立運の途中苦痛の處スルヤ天皇陛下下方有リ吐ヒテ
天セリ以上物堪ス所業ノ兵ニ聞キタル想ヒ出シテ一綴ナリ

記

戦死確實

復員時

現在

ト思フ

(家士)

尉

出陣ノ事備古官

住所不明

一 戦死ノ遺品其ノ他ハ一切終了ニテモト恩ニ遺骨ノ青島ニ火葬被

ハ知ラセシム

進神

参務整理官藤方ノ日夜ノ御苦勞ヲ衷心ヨリ感謝シテ整理ノ連ニ於テ日ノ近カラレテ

ノ祈リマス

和モ平和事業トシテ現業ヲサテテ中マス

皆神ノ御運中ヲ祈リマス

陸軍省地方復員課務配理部

181-37

并路春曉の候其後復更向人番部御勤務の事様方
には御勇健に渡りてら水一會及人事に關し米澤澤
者、省息能查及死没者の手續等に關し残務在程
に一方よりぬ御省折と御多忙御盡力の程一宜原人
御禮申上り申す。

又之私に台書より復更にて帰還せし一人下御屋居等
其れに肉に勤務中戦友として治癒生並して居り
まこと 本籍地

其の當時の階級は番軍一茶袋内
兵曹下有りまこと
勤務中自勅事運転中敵戦闘致の戦況又解き定
けり自勅事勝と共に昭和二十年六月一日戦死致した。

287

勅務部隊は當時南台海軍航空隊滋浦恒春以定限
 勅務下其の當時の手紙宛名は鹿屋航空基地奉付
 一三八 陸軍部隊で有りまこと
 戦死された [redacted] 恩霊祭をすませ 道骨及本人
 の遺留品をまとめて昭和二十年七月 日南台海軍航
 空基地に送り届り、所部、英海軍人部部中表
 書にて表書には受取人本籍地 [redacted]
 [redacted] 受取人の姓名又は忘れ記憶
 には残りませんが長兄 [redacted] 孫宝宛御送附致した
 様下次第で御座居ります。其れが [redacted] 御半選が
 た八月十五日終戦の止むなきに到り、本人はもろろ人
 誰彼と言はず残念な想出となりまこと

103

其れが私に昭和二十一年三月二十一日豫定の故郷に無
 事帰郷致し候は給へり下う早速 [] の遺状
 族の首領方に御射めの言葉と遺言及遺留品を以取
 つて戴いた事と心い御事致せ奉り上げ候ことと []
 にも遺言及族の長兄 [] 様と母様と二人連珠にて
 私宅へ御越こ下さいましたので私は其の當時の戦死状況
 を詳しく御註申上げた様な次第で御座居ます
 其れが御交代も本日も家庭からいまだ女んの通知も有
 りませんどうした事か心解致しておきますと御使を
 戴きましたので御氣の毒に想ひ人等御下は遠路も
 なく存にも御慰りもなく御迷惑にて居らる事と存じ
 まう(同)一生若くて又親友として結縁して居らる事と存じ

209

104

君の戦死を以て事々乱筆にて御
知申上ぐに大筆で御座居ます

私以外何の連絡も詳細が有りません
様宅へ御連絡にてやつて下さいます様
御無理とは存じますが何卒宜敷く御願申
上げます

時候不順。折々復員自人事部に御勤務の
旨の様々今度の一角一燈御健康御多幸を祈
り上げ、一重の御務整理に御意力努力下さ
います様乱筆御願申上ります

御氣儘良く
不へ

◎戦死入衣名
君の戦後海軍上等兵隊員

◎本番地

62574

石中
...
...
...

軍需部...
P.B. 441...
...

昭和七年三月七日

上等水兵

志願兵

水兵

河原部隊

現任

本籍地

中

本

部

部

各

入

中

可也衣及口... 知得... 部... 入... 中

... 部... 入... 中

... 部... 入... 中

... 部... 入... 中

...

資料通報名票

(甲)

個人資料 姓名: 藤田 哲夫 生年月日: 昭和14年12月20日 出生地: 東京都港区 職業: 自衛隊員 階級: 上等兵 備考: 戦時中、戦地勤務を経て復員。現在は東京に在住。	14 番号	〇 階級 自衛隊員	〇 職名 上等兵	〇 部隊 自衛隊第1師団	〇 事由 戦死	〇 発 昭和30年	〇 発 第747号	〇 輸 昭和30年6月22日
内 審 判決(新)		〇 判決(旧)		〇 部隊 自衛隊第1師団		昭 昭和20年7月6日		
〇 事由 戦死		〇 場 戦場		〇 日 昭和20年7月6日		〇 時 15時		
〇 地区 戦場		〇 面 戦場		〇 面 戦場		〇 分 15分		
〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		
〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		
〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		
〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		
〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		
〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		〇 提供者 自衛隊司令部		

未掃還者等の番号 5205

7-10

死 没 者 調 書

本籍地	[REDACTED]
現住所	[REDACTED]
所屬部隊	中支策二海軍施設部 第四号倉庫
入團年月日	昭和三十二年三月
等級	海軍少佐 氏名 [REDACTED] 階級 [REDACTED]
出生年月日	昭和三十二年三月九日
外地到着年月日	昭和三十二年三月十日 到着地名 上海
勤務概要	上海海軍施設部第四号倉庫勤務 倉庫事務及輸送方面
發病年月日	昭和三十二年三月十五日
病名	肺炎
死状	肺炎 空襲機銃の命中により

361

死亡年月日	昭和三十二年三月十五日
死亡時状況	上海海軍施設部第四号倉庫勤務中に空襲機銃の命中により死亡
申告者	石の通承知 [REDACTED]
申告年月日	昭和三十二年三月
籍地	[REDACTED]
現住所	[REDACTED]
所屬部隊	中支策二海軍施設部 本部

備考

一 本調書は死没者の身上関係一切を處理するものなる慎重に且、詳細に記入して下す。
 二 他人の関して承知し、其事項は其旨末尾余自記入して下す。

昭和廿四年二月十二日

復員業務課長殿

死歿者有同国する件 照會回答の件

一 自題の件 佐復人第 一七 籍の二 昭和廿四年一月七日附き
御照會の元水 [redacted] 名の戦病死状 淺左衣に候
御返りせ致します

一 此の年月日 昭和廿四年七月二十日

一 此の場所 鎮海々軍病院

一 病名 腹中ガス

一 係事 [redacted] 承知する 飯邊者

一 妻は二月二十日頃より急病となり 同日、廿一日より 鎮海々軍し 病院へ入院 翌月
に於て 同夜 通夜をまじ 翌日 火葬と 附し 其の後 二日後 御葬す

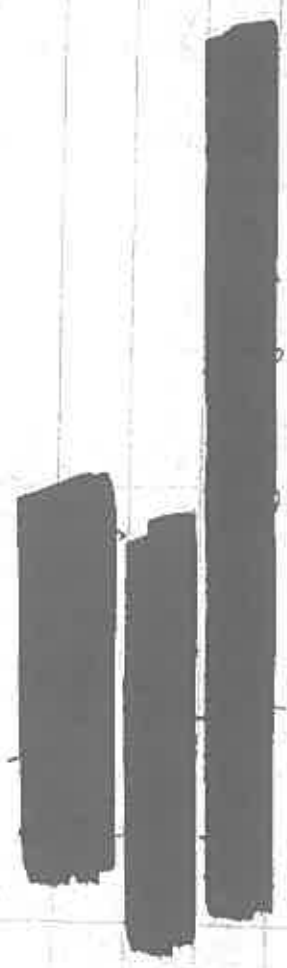
昭和廿四年三月 日 父 [redacted]

佐世保地方復員課業務課

熊本

111-12

於て我々近所の赤白班長殿以下ト七八名を會葬一致し
矢(戰病)北河特上等水兵へ進級



佐世保地方復員業務處理部

111-13

死後者調書

113 / 113

籍貫	全	右	汪
職稱	高砂丸		
辦事日期	採飛手		陸子
辦事地點	留石拾七頁		
辦事經過	一、		
辦事結果			
辦事人			
辦事日期			
辦事地點			
辦事經過			
辦事結果			
辦事人			
辦事日期			
辦事地點			
辦事經過			
辦事結果			
辦事人			

辦事日期	昭和十年七月二十五日
辦事地點	廈門
辦事經過	...
辦事結果	...
辦事人	...
辦事日期	...
辦事地點	...
辦事經過	...
辦事結果	...
辦事人	...
辦事日期	...
辦事地點	...
辦事經過	...
辦事結果	...
辦事人	...

備考
一、本報調查員先後有六名(高、孫、汪、陸、李、王)因事外出，其中高、孫、汪、陸、李、王等六名均已調任他處，其詳細情形請見本報下列各條。
二、他處調查員中，除高、孫、汪、陸、李、王外，其餘各名均係由本報聘請而來，其詳細情形亦請見本報下列各條。

別紙才二

本籍

入籍番号

一九八二年内地出生

一九八二六月青島空入所

青島空三三第三九期飛給生(仮察)ト

ニ于勤務中

受傷月日 二〇七二八

受傷箇所 前頸部

著陸済履ハ微脚於故障ニ因ル

死歿月日時 二〇七二八 一四三〇

青島大空新病室ニ于死歿

以工

42996

171

5033

42996

別紙より

皇後及局人奉新「後歴宣」戦歿者侍の方へ

「突然」のまかひ候り候上印す

私に

放山口人奉新が官務元海寺二年飛り共著

本籍

の「所」（？）の「所」（？）と「所」（？）と「所」（？）と「所」（？）と

親皇所に勤務したものである

奉新は方角所別所

彼は昭和二十年七月二十八日正午島大島路新所病室

にて死候給。私に後歴後夜より山内人奉新と

連絡しつゝ候ものありし事

去る八月十二日附の紙と思ひますが「黄骨」の伝達並に

公報通知におきこの下等の状況と知りために

皇人奉新と申す御事なり。昭和二十一年後日午後

下あつた故止むる事候す。交付の事候す。新書

しを預いたのをしたの 其の町に公報は火の 一ヶ月以
 内には出せるといふことをしつた 後骨も呉人寺新
 へ(瓶を係す) 轉送されておとのと 確の安やして
 歸山しつた ありは先日(九月) 寺新の方
 下りつたためだが 呉人の語られたことには
 況地新河長(或は司令か) 知れせんか) 寺新の
 書類が来るといふので 公報と伝達も出来
 ないといふことらしい
 社の出島したとき 五月 船航を断り 書類は来
 ておると、確に事をおります 受付の方は余り
 にも人を侮辱しつたと思はれます 普通の身な
 らしうにせうが 教友の尊い 遠骨のことを取らな
 けるといひます

42996

終局は沈地の書類未著とあるのみ万幸の迫り来るの
 前と思ひますか、私は沈地の目録者でありました
 私は彼の死後五分経過したとき、病室へ入り
 ありました。彼の遺言のときも立命つておりました。通夜
 もしてあります。火葬場へも同乗してあります。
 弟は執業の感から彼の遺言を抱いたのも私であり
 彼の死は確實なものである。二つの死はなすべからず
 眞人の方よりみれば沈地の書類がなすべからず
 眞人の書類の生況と考案とされておると思ひられ
 ます。

然し、私及同封の元海等々尉
 沈地の書類の生況が絶対に無二の事と
 確信以て
 云ひます。

その後危惧さへ辨へば後しに及び赤い報も
通知出来ぬことと思ひます。私意が詔人と
なりませぬめら。刻も早と送りせられと道
族の方を安心させこたへさる
さうしたらあの雁犬が送者の未処理か一つに
け減少とないと思ひます。さうして未処理を
迅速に解決せられんことを希冀します。

3565

3565

死没者調書

本籍地	右二司
現住所	右二司
所属部隊	黄海部隊第二六号 既游艇
入團年月	昭和六年七月一日
官等級	一等兵曹
氏名	[Redacted]
役種	既游艇
兵種	兵種
番号	不明
勤務概要	黄海方面哨戒 獲衛任務
本病受傷年月日	
病名(受傷部位)	
卒病(受傷)又ハ	
歿日時(状況)	
死亡年月日	

右申告又

昭和六年七月一日、黄海方面哨戒任務中に、敵機襲撃を受け、戦死。遺体は発見されず、戦死と認定。戦死年月日不明。戦死状況不明。戦死場所不明。戦死原因不明。戦死年齢不明。戦死性別不明。戦死民族不明。戦死宗教不明。戦死政治信条不明。戦死職業不明。戦死学歴不明。戦死婚姻状況不明。戦死家族構成不明。戦死財産不明。戦死負債不明。戦死遺言不明。戦死遺品不明。戦死遺骨不明。戦死遺灰不明。戦死遺物不明。戦死遺言不明。戦死遺品不明。戦死遺骨不明。戦死遺灰不明。戦死遺物不明。

136

軍手帳...

本	親	所	備
籍	注	屬	考
地	所	部	
	在	隊	
	同	黃	
	心	田	
		印	
		隊	
		第	
		三	
		不	
		要	
		配	
		備	
		官	
		等	
		級	
		四	
		等	
		兵	
		軍	
		入	
		籍	
		番	
		冊	

(一) 本調書ハ領隊長ハ現務取扱者等ニ於テ吳地方復員局人事課長宛通報ニテ付記載ス
 (二) 吳鎮在籍特務士官准士官下士官兵ニ付記載ス
 (三) 同符縣ハ勿論他府縣出身者ニ就テモ記載ス
 (四) 知得ナル範圍ニ於テ出来得ル限リ詳細ニ記載ス
 (五) 他府縣出身者ニ付テモ知得タル事項ハ各當該欄ニ相手方記載ス
 (六) 吳市

吳地方復員局人事部長宛

1180-10

死沒者調書

本籍地
左司

遺族
姓名

所屬部隊

役種

官等級

死到肩年月日

勤珍概要

當場死年月日

當場死一原名

[Redacted]

上海海軍特別陸戰隊

予補

役

兵種三計

兵

一至

元名

[Redacted]

籍貫

[Redacted]

昭和九年六月十八日

昭和九年五月十六日、本隊隊員、部上尉、張補隊員、

補給任務、同地、對海任務、從事、終、最、努

力、功、其、任、務、遂、成、功、

昭和九年四月十九日

左、若、下、死、者、其、原、名、在、右、在、右、原、名、在、右、在、右、原、名、在、右、

4367b

武元時狀況
元七年月日時刻

後魏帝將車徒傷死... 昭和二年八月五日
中書郎

記事

右申告

昭和二十一年

月 日

申 本籍地
歸鄉先
所屬制除
氏 名

[Redacted]

官守級
海軍少將
入籍本抗

426-10

26

26
24年4月1日

<p>並に天明と云う諸君 昭和二十年十月二十日</p>	<p>頃をスルヤン地 で建在の骨骸あり</p>	<p>まがが以て後ハ消息 不明あり</p>	<p>昭和二十年八月九日</p>	<p>水坑峯に</p>	<p>としと勅諭中 戦死した小倉</p>	<p>情報あり</p>	<p>[Redacted]</p>
<p>不復返者名並 地</p>	<p>元一水</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>元一水</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>	<p>[Redacted]</p>
<p>昭和二十年六月一日 元一水下あり</p>	<p>昭和二十年六月一日 元一水下あり</p>	<p>昭和二十年六月一日 元一水下あり</p>	<p>昭和二十年六月一日 元一水下あり</p>	<p>昭和二十年六月一日 元一水下あり</p>	<p>昭和二十年六月一日 元一水下あり</p>	<p>昭和二十年六月一日 元一水下あり</p>	<p>昭和二十年六月一日 元一水下あり</p>



海軍

被下船とては誠には誠に有りません、
お計を下せませ、私復員時の所望事項
申す上申させます。

舞園のり、三、二八日に船旅言に精勤を命
せられ同年五月一日に船旅言釜山支那附
もに旅言返、同支那にて五、三一日武裝商船
第六六号が在る（新外船旅言）に乗船を命じ
らる、釜山に在り米一万二千俵積込は、八月八日頃
出航す、途中、對馬へ過（假迫）日十日、水地
山口縣仙崎港に假迫す。

（此の山登り、旅言不詳、旅言）

同日三月廿七日在... (faded text)
 仙崎支隊... (faded text)
 上水... (faded text)
 同日三月廿七日... (faded text)
 仙崎支隊... (faded text)
 上水... (faded text)

京都府 舞鶴市

舞鶴地方復員局 人事部

御中



5045

96016243

48-11

